

033

「非常洋食」の提供を通じた防災意識の向上

取組主体

洋食とワインのお店 土筆苑

従業員数

17 人

想定災害

地震等

実施地域

兵庫県

- 顧客が持ち込んだ賞味期限が間近となった非常食を洋食に調理して提供するサービス「非常洋食」を通じて、防災バッグの点検の習慣化と防災意識の向上に努める。

1 取組の特徴（はじめたきっかけ、狙い、効果、工夫した点、苦労した点）

防災バッグに眠る非常食を美味しい洋食にアレンジ

- 防災バッグを用意しても、日頃から中身の物を点検している人は少ない。兵庫県にある老舗洋食店「洋食とワインのお店 土筆苑」の料理長は、同店のある兵庫県のほか熊本県で修業した経験があり、震災があった地域に思い入れがあった。シェフとして何かできることがないかと考える中で、防災バッグをきちんと点検している人は年 1 回程度、「開封式」と呼んで、賞味期限の迫った非常食を楽しく食べて入れ替えているという話を聞き、洋食のプロとして、非常食をおいしくアレンジすることで防災バッグの点検促進につなげられるのではないかと考えた。
- 令和元年より同店は、持ち込まれた賞味期限が間近となった非常食をアレンジした料理を提供するサービス「非常洋食」を開始した。「非常洋食」のメニューは、同店に常時置いてある食材と非常食を活用して作られており、例えば乾燥米は、暖かい牛乳を加えドリアに、乾パンは、コーヒーとはちみつを染み込ませて柔らかくし、同封されているゴマを活用してゴマアイスにアレンジする。持ち込まれた非常食は、メーカー・種類を問わず、可能な限り洋食にアレンジして提供する。
- 同店は「非常洋食」の提供価格にもこだわっている。非常食の値段に関わらず食事は 1070（そなえ）円、デザートは 131（ぼうさい）円と語呂の良い価格にし、顧客の印象に残りやすいよう工夫した。
- 同店の料理長は、年 1 回の「開封式」が美味しいご飯を食べる家族イベントになることで、防災バッグの点検が促進され、防災意識の向上にもつながるのではないかと考えている。また、「もったいない精神」を活かして、賞味期限間近の非常食を捨てることを防ぐことで、フードロス問題の解決にも貢献したいと考えている。



見た目も鮮やかで、子どもから老人まで楽しめる非常洋食

多くの人が楽しめる食事会の場を提供

- 同取組の反響は大きく、遠方からの来店者も多い。非常洋食の取組をより広く知ってもらおうと、令和元年 12 月には、同志社大学政策学部のローリングストック（普段から少し多めに買い、消費した分だけ買い足すことで一定量を無理なく備蓄する方法）について研究しているゼミと共同で、非常洋食ランチを提供するイベントを開催した。
- 同イベントは京都市の小学校、大阪市の老人ホームで開催され、合計で 100 名が参加し、老若男女が非常洋食を楽しんだ。
- 今後も、同店以外の場でも非常洋食を振る舞うことで、防災意識を高めてもらうきっかけにしていきたいと考えている。



多くの人が参加したランチイベント

2 取組の平時における利活用の状況や効果

- 同店では、各家庭のそれぞれのタイミングで防災バッグの点検、ローリングストックを実施してもらえよう、「非常洋食」の提供期間を限定せずに、1 年中サービスを提供している。
- 講演やテレビ出演、新聞の取材等を通じて多くの人に「非常洋食」に興味を持ってもらうことで、災害への備えの大切さや、ローリングストックの考え方について紹介している。

3 現状の課題・今後の展開等

- 飲食店で非常洋食の取組をするには、店舗、料理のイメージ、原価等が課題となる。しかし、同店の料理長は、店のイメージが確立し、顧客からの支持も得られているのであれば、このような取組を通じて顧客に還元することは、事業継続のために有効であると考えており、これからも非常洋食を発展させていく方針である。

4 周囲の声

- 非常食を点検したときに、美味しくないと思いつつ仕方なく調理せず食べたり、捨てるにはもったいないが捨ててしまうなど、賞味期限間近の非常食に対するストレスが軽減される。非常食は美味しくない、というイメージが変わった。（同店の利用者）

担当者の声

- 非常食は美味しく食べられる、とお客様に思っていたことで、非常食が入った防災バッグの定期点検の意識を向上させたいと考えています。洋食と組み合わせることで、お子様から「非常食を買いに行こう！」「食べたい！」と発信してもらえるようになり、防災バッグの点検が楽しいイベントになればと思います。

問合せ先

株式会社ツクシ 法人番号：8140001072793
TEL：0798-65-3366 FAX：0798-65-3366 E-Mail：atelier.loux426@gmail.com

動画

